

024 平安時代(全12回の第10回) 平安時代後期 政治史 院政期②

◇院政の経済基盤

※ _____ の制度

身分が高過ぎて国司になれない上級貴族を _____ に任命して収入を与える制度。

① _____

…院が自ら _____ となって収入を得る国。

② _____

…院が荘園領主となる荘園。

◎ _____

…鳥羽院が集めた荘園群。

◎ _____

…後白河院が集めた荘園群。

③ _____ ・ _____

◎ _____ …院に奉仕して _____ に任命されること。

◎ _____ …院に奉仕して _____ に再任されること。

◇院政の宗教権威を示す

_____ を造営

白河院の _____

堀河帝の _____

など「 _____ 」のつく6寺。

◇紀伊八の _____ や

_____ を繰り返す。

◇院政の結果

ルールより実力の風潮

◎大寺院も下級僧侶を _____

に組織して朝廷に _____。

〔ごうそ〕

_____ … _____ の僧兵で、

_____ の _____ をかけろ。

_____ … _____ の僧兵で、
_____ の _____ をかつぐ。

〔ひえじんじゃ〕

興福寺… _____

延暦寺… _____

→院、 _____ をやとって対抗。

→武士の _____ 進出。

問 24

摂関政治は、天皇の _____ が行う政治で、院政は、天皇の _____ が行う政治である。この _____ に適語を入れよ。

◇ _____ 平氏 の台頭

桓武平氏のうち、伊勢、伊賀が本拠地。

① _____

白河院に _____ として奉仕。

_____ の乱〔出雲国〕平定

〔源義家の長男で、国司と紛争していた〕

② _____

肥前国神埼荘を拠点に

_____ を行い巨富。

白河院に北面の武士として奉仕。

白河院の妃と婚姻。

→長男 _____ 誕生。